

平成22年5月13日

都内私立中学高等学校
校 長
理科担当教諭
社会科担当教諭 殿
家庭科担当教諭
保健体育科担当教諭
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰 郎
東京私学教育研究所長 清水 哲 雄
環境教育研究会委員長 永井 伸 一
[共催：財団法人 東京都私学財団]

環境教育研究会「講演会」のご案内

—「人類の進化と地球環境」人類に未来はあるか—

新緑の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回は人類が発生した時代から今日まで人類はどのように自然と対応し、生き残ってきたかという人類の地球環境に対する歴史から、これから人類が生き残るためにはどうしたらよいかの示唆を語っていただくために企画しました。

人類は数百万年におよぶ進化の過程で、徐々に厳しい環境に適応する工夫をしてきました。初めは身体の構造を変え、湿った暖かい森林から乾いた熱暑の草原へ、やがて、身体だけでなく技術的發展により、アフリカからユーラシアへ分布を広げ、寒いツンドラを越え、世界中に住むことができるようになりました。その間には、人口が激減して、人類が滅亡しかねない危機も幾度かありましたが、何とか乗り越えてきました。

しかし、現在人類は地球環境に過剰に適応し、人口が爆発的に増加しています。数十年後には資源枯渇、環境破壊が悲劇的事態をもたらすことは間違いないでしょう。それを避けるには、世界に先駆けて「文明縮小」のロードマップを掲げるべきでしょう。

お忙しい毎日とは思いますが、古くて新しい観点からの話にぜひご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時：平成22年6月14日（月） 午後5時30分～7時30分
2. 場 所：アルカディア市ヶ谷（私学会館）[案内図参照] 千代田区九段北4-2-25 TEL03-3261-9921
3. 演 題：「人類の進化と地球環境」人類に未来はあるか
4. 講 師：国立科学博物館名誉研究員 馬場 悠 男 先生
【講師略歴】1945年 東京生まれ、東京大学生物学科・人類学専攻。千葉大学解剖学教室、獨協医科大学助教授を経て、1988～2009年 国立科学博物館人類研究部長。東京大学大学院理学系・研究科生物科学専攻教授（兼任）日本人類学会前会長。化石人骨の調査による人類の進化や日本人の形成を研究。
5. 募集人数：70名
6. 参加費：無 料（当協会加盟校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております）
7. 運営委員：久保 誠一（富士見丘中学高等学校） 江草 清和（聖徳学園中学高等学校）

8. 申込方法： 参加申込書を、6月7日（月）までに下記宛に郵送又はFAX、Webにてお申込みください。
 ※ホームページを開設いたしました。Webでのお申込が可能です。是非ご利用ください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

※東京私学ドットコム内のコンテンツです

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
 東京私学教育研究所 環境教育研究会
 担当：毛利、佐瀬
 Tel：03(3263)0544 Fax：03(3263)0560

9. 会場案内図



■交通のご案内

- ・JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
- ・地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 A1-1 出口
- ・地下鉄新宿線 市ヶ谷駅 A1-1 またはA4 出口

上記各出口から徒歩約2分

環境教育研究会「講演会」参加申込書

[6月14日(月)実施]

学 校 名	氏 名	担 当 教 科
TEL ()		

平成22年 月 日

東京私学教育研究所 御中

校長 _____ 印

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
 申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------